

スマートマスター ● 家電製品アドバイザー ● 家電製品エンジニア

これからの時代の新たな試験スタイル



CBT方式試験

Computer Based Testing

トライアル

の導入方針を決定

— 同時一斉型 から 適時分散型 の試験スタイルへ —

一般財団法人家電製品協会（以下「家電製品協会」という）は、来る9月に開催予定の家電製品アドバイザー等の認定試験について、これまで全国・同時一斉型で実施してきた試験方式（以下「従来型試験」という）に代えて、コンピュータを活用し受験者の都合に合わせて受験日・受験会場を選択できる「**CBT方式試験**（以下「**CBT**」という）」を試験的に導入する方針を決定しました。

家電製品協会が企画・運営する認定試験（家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア、スマートマスター）は、9月と3月の年2回、全国主要都市にて試験会場を設置し開催してきましたが、本年3月に予定されていた試験は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止しました。また、来る9月に予定される試験においても、同感染症の影響から受験申請開始時期の順延を余儀なくされてきたなかで、受験者の安全確保と安定した試験開催などの観点から、かねてより検討を進めていた「**CBT**」にて実施する方針を決定しました。

この「**CBT**」は、いわゆる“**3密**”を回避できる試験スタイル（次頁参照）であると共に、試験日程や試験会場などの選択肢が広がり、受験機会が拡大することが特徴です。



CBTの受験要領や試験開催内容・申請方法などの詳細については、**7月中旬**に家電製品協会認定センターのホームページにて告知予定

9月試験のあらまし（予定）

1. 試験実施時期 9月7日（月）～ 9月20日（日）の間、毎日（受験者の都合に合わせて選択）
2. 試験会場 全国 200カ所（※）を超えるCBT専用試験会場（受験者の都合に合わせて選択）
※感染症防止の観点で評価・選定中
3. 対象の認定試験 ● 家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア、
およびこれらに関連するエグゼクティブチャレンジ
● スマートマスター
4. 受験申請の時期 8月10日（月）～ 8月31日（月）

注1）上記1～4は、今後の感染症の動向やCBT検討状況により変わることがあります。

注2）認定資格の内容などについては、家電製品協会認定センターのホームページをご参照ください。

注3）CBTの主な特徴を次頁に記しますが、詳しくは7月中旬に予定している告知内容をご確認ください。



CBTの主な運用上の特徴

今回私たちが導入を予定しているのは「**テストセンター型CBT**」と呼ばれるもので、あらかじめ受験申請を済ませた受験者は、自ら選択した日時に、自ら選択した試験会場（テストセンター）を訪れて試験に臨みます。



	CBT方式の試験	従来方式の試験
試験日程	所定の期間内で受験する日時を 選択 ^{注)}	全国同じ日時に、 一斉 に実施
試験会場	所定の会場からご希望の会場を 選択 ^{注)}	所定の会場に 一堂 に集まって実施
試験メソッド	パソコン の画面に表示される問題に対し、マウス操作によって解答	試験冊子（印刷物）と解答用紙（マークシート）を用いて解答

注) 会場によって開設時間帯や空席状態が異なりますので、希望される日時と場所の予約が保証されるものではありません。

VS.コロナ



CBTの主な安全上の特徴

特徴
1

多数の受験者（30名～200名程度）を一堂に集めて実施する従来型試験に比べて、CBT方式の試験は、一般的に収容人員平均10名程度の小規模な会場を使用します。

特徴
2

CBT方式の試験会場は、室内の換気や設備・什器の消毒、手指の消毒やマスクの着用などの対策を標準化しており、一定水準以上の感染症防止対策が維持されています。

特徴
3

試験官が試験要領などを音声でオリエンテーションする従来型試験に対し、CBT方式はすべてのガイダンスが機械化されており、室内は終始、無言状態を維持しています。

特徴
4

受験予定日の3日前まで、受験日程や会場の変更が可能です。（万一、体調不良の場合でも、柔軟に調整できます・・・この時期、無理は禁物です）

【お客様からのお問い合わせ先】